

にしお 市議会だより

～あなたの気づきが明日のNISHIOをつくる～

2025
2月号

No.157

〔編集・発行〕
西尾市議会
〒445-8501
愛知県西尾市寄住町下田22
TEL:0563-65-2182(直通)



12月定例会を11月29日から12月20日まで22日間の会期で開催しました。

12月2日・3日・4日には、14人の議員が市政について一般質問をしました。

ここでは、内容を要約して掲載しています。

タイトル：普元寺リフレクション
応募者：稲垣貴司様（上矢田町）
写真の説明：本堂内のグランドピアノの
上面で天井絵の反射撮影を
しました。

CONTENTS

一般質問…………… 2～8

議会活動…………… 9

常任委員会行政視察報告… 10～13

審議結果…………… 14

編集室…………… 15

お知らせ…………… 16

にしお市議会だよりは
西尾市議会のホームページ
でも見ることができます。



一般質問 Q & A



公明党西尾市議団
大塚 久美子
議員



詳細は
スマホで
チェック!



地域共生社会を目指す 社会福祉協議会のあり方

Q 重層的支援体制整備事業（地域で生活する人々が、悩みや困難を抱えていても、切れ目なく支援を受けられる仕組み）の構築において、社会福祉協議会はどのような役割を担うべきか。

A 残念ながら現状の活動は、多様な地域ニーズにもっと対応できる伸びしろがあると感じる。事業の構築において社会福祉協議会と、どのように連携できるか検討し、必要に応じて協議したい。

環境を守るため ごみ減量を

Q 脱プラスチックに向け、給水スポットの設置やマイボトルの利用を進めないか。

A 給水スポット設置は計画していないが、マイボトルは検討したい。

Q 一色・吉良・幡豆地区の不燃ごみの排出方法の決定の周知はどうか。

A 3月中に方針を決定し、4月開催予定の代表町内会長会議で結果を報告したい。その後、文書で通知し、回覧やプラスチック製品の分別収集に向けた住民説明会の中で広く周知していく。

名鉄西尾・蒲郡線 存続問題の今後は

Q 市として現実的な運行方向をどのように考えるか。

A 将来にわたって持続可能な運行方式として、「みなし上下分離方式」が最も現実的だと認識している。

その他の質問
・窓口に軟骨伝導イヤホン導入を



安全・安心・快適に暮らせるまちづくりに向けて

Q ゼロFAXを推進するべきと考えるが、どうか。

A FAX機能付コピー機には、FAXの送受信時に紙で出力せずにデータに変換して受け取れる機能や送信時にパソコンから直接データのまゝFAXすることができる機能がある。これらの機能を全庁的に周知し、ゼロFAXに向けて可能なところから取り組んでいく。

カーボンニュートラル (CN)への対応を

Q 令和3年度の温室効果ガス排出量の削減率は10.3%で、2年後の削減目標30.6%に対して大きく乖離しているが、要因と対策はどうか。

A 一酸化炭素排出量の約6割を占める産業部門でのCNへの取組の遅れが主な要因と考える。対策として、令和7年度に改定予定の地球温暖化対策実行計画の策定過程において、

産業部門の事業者とヒアリングを実施し、CNに向けた実効性の高い取組や支援内容を計画に反映していきたいと考えている。

高校生までの医療費無償化を

Q 高校生までの医療費無償化は、県内では80%を超えており、西三河でも多くの自治体で実施済み、実施予定である。現在の国、県、近隣市の動向などを注視した場合を踏まえ、高校生までの医療費無償化が必要と考えるが、どうか。

A 自治体によって財政状況はそれぞれであり、本市の厳しい状況からすれば、現時点で直ちに実施することとは困難と考えている。

今後も国の動向を注視していくとともに、引き続き財政状況を踏まえながら、市全体の中で総合的に判断しながら検討していく。



無所属
犬飼 勝博
議員



詳細は
スマホで
チェック!



一般質問 Q & A



新政令和
松井 晋一郎
議員



詳細は
スマホで
チェック!



漁業・水産業振興策のさらなる支援を

Q 9月に市内5つの漁業協同組合から連名で、水産業振興施策に関する支援を求める要望書が提出されたが、市の見解はどのようなか。

A 要望書提出の際の説明では、アサリ稚貝の激減、シラスウナギ不漁による価格高騰、燃油や飼料の価格高騰による生産コストの増加、高齢化による組合員の減少及び組合の統廃合に対する対策などであった。5組合による合同の要望書提出であり、重く受け止めている。

Q 漁業近代化資金利子補給費補助金の現行1.00%で5年間の利子助成を、1.5%で5年間に拡大した場合の影響と拡大への考えはどのようなか。

A 年間約260万円の増額となる。直近の貸付金利が1.35%であり、拡大を検討する。

Q 拡大する時期はいつ頃か。

A 令和7年度からの実施に向けて検討している。

福祉に強いまちづくりのために

Q 令和2年12月議会一般質問で市内介護事業所の紹介やPR、介護人材募集等の支援について質問した。その後の取組、進捗はどのようなか。

A 介護保険や高齢者福祉サービスに関する最新情報や市内全ての介護事業所を紹介した情報誌「ハートページ」を2月に発行し、市役所や関係機関で無料配布する。人材募集の支援については、介護職員の研修費を介護事業所が負担した場合、市が半額を助成する制度を始めた。

Q 子どもの障がいに応じて利用できる施設の紹介や問合せ、相談先等をまとめた資料を作成しないか。

A 利用できる福祉施設の情報を新たに小冊子にして、市ホームページに掲載と希望者に配布していくことを検討している。



(鳥羽の火祭り)

市民が期待するリニューアル後の新たな文化会館のあり方について

Q 文化会館で国指定無形民俗文化財の「鳥羽の火祭り」や「三河万歳」、市指定無形民俗文化財の「寺部祇園祭りの打ち込み太鼓」や貝吹町の「鍵万灯」などを紹介するとともに、文化財に関する学習会を開催してはどうか。

A 人口減少・少子高齢化の影響により、全国的にも伝統文化・芸能の担い手の高齢化や後継者不足が叫ばれている中、本市の無形民俗文化財も同様の課題を抱えていると伺っている。無形民俗文化財をはじめ様々な文化資源に触れ、学ぶ機会を提供することは、文化財の裾野を広げるとともに、保存・継承につながる取組であると考えている。今回の指定管理者の提案内容においても、様々な自主事業を計画していくことが示されているので、その一つとして実施することができないか提案していく。

Q 次代を担う若手アーティストに発表の場を提供するとともに、活躍を紹介するため、若手アーティスト出演のコンサートを開催しないか。

A 文化芸術への興味・関心を育て、文化芸術の裾野を広げることにつながる取組であると認識している。若手アーティストにとって、自らの創作活動を発表する場合は、参加者同士が互いに学び合い、新たな創造が生まれるなど成長や挑戦の機会となる。また、地域コミュニティにとっては、文化の芽生えや地域活性化、世代間交流の促進といった点でも大変有益なものになると考える。今後、指定管理者が行う事業の中で開催に向けて検討していく。

その他の質問

・ひとり暮らし高齢者の見守りサービス強化について



新しい風
小林 孝幸
議員



詳細は
スマホで
チェック!



一般質問 Q & A

子どもたちの発達に寄り添えるまちへ



資質向上をめざす無所属の会
佐々木 映美 議員



詳細は
スマホで
チェック!



Q 白ばら園の保育士をはじめとする職員は、園児とどのように接しているか。

A 保育士は、自立のための支援と生活充実のため、適切な支援を行っている。公認心理師・臨床心理士は発達を促す支援を、作業療法士は楽しみながら手先の発達や運動を身につける遊びや訓練を、言語聴覚士は言葉の発達を促す訓練を行っている。



Q 各小・中学校を訪問する作業療法士の雇用を検討しないか。

A 人材や財源の確保、医療関係団

体との連携が課題である。子どもたちの成長にとって何が重要であるかを十分に見極めた上、必要なものから順に対応していきたい。

Q 市民病院には精神科があるが、思春期の子どもたちの心のケアのために外来枠を設けないか。

A 現在、常勤医が2人退職した影響や近隣病院からの受入れもあり予約患者で一杯で、外来枠を設けることは困難である。今後、医師が増員され、体制が充実したら検討していきたい。

未登記建物を減らすために

Q 年に1回、固定資産税通知書に未登記建物を登記するメリットを伝えるチラシを同封しないか。

A 印刷費や人件費、郵便代などの費用がかかるので、税務課家屋担当が家屋調査を行う際に、登記に関する必要な情報も伝えることを検討する。

一色町生田地区の産廃処分場建設問題は



西尾みらい
藤井 基夫 議員



詳細は
スマホで
チェック!



Q 産廃問題において、近年の状況は。

A 三重県の産廃業者であるケー・イー・シーは、令和4年に建設残土による整地を行った後、太陽光発電施設設置の変更を検討する方針を示した。市民の安心・安全を確保するため、まずは産廃処分場建設計画の「白紙撤回」を求めているが、業者からの回答はない。

Q 産廃処分場跡地周辺の環境調査の結果は。

A 有識者や地場産業代表者、地域住民の代表者で構成する「西尾市産廃処分場跡地周辺環境調査検証会議」を開催している。直近では令和6年5月29日に開催し「生活環境保全上の影響はないものと判断している」と答申を受けた。

Q 産廃問題について今後の対応は。

A 行政と市民団体などが一丸となり、産廃処分場建設計画の白紙撤回を求めていく。

太陽光発電施設の設置について

Q 市内全体でどのくらいの発電施設があるか。

A 市内全ての施設は把握していないが、資源エネルギー庁が公表している導入状況によると、令和6年3月現在で1万5999施設である。

Q 太陽光発電施設のメリット、デメリットをどのように考えているか。

A メリットとして、温室効果ガスの削減、未利用地の有効活用、固定資産税の増加など。デメリットとして、景観の悪化、農地や山林の減少、生物の生息地の減少・消失といった自然環境への影響など。そのほか、太陽光パネルが破損した場合、パネルに含まれる鉛、カドミウム、セレンなどの有害物質が漏れ出し、水質や土壌汚染を引き起こす危険性がある。また、廃棄パネルの放置や不法投棄も懸念される。



一般質問 Q & A



日本共産党西尾市議員
前田 修

産廃処分場と紛争予防条例例は

Q ミロク開発産廃場の水処理が停止していると聞かれました。

A 電気代等の高騰を受け、運転方法の変更を検討したいとのこと、7月頃から停止している。運転再開のめどは立っていないが、当面は原水槽があふれ出すことはないとのことである。

Q ミロク開発に隣接する場所で「建設残土処分場」の計画があるのか。仮に許可する場合、どのような現場管理をしていくのか。

A 南側の土地において相談はあったが、申請は出ていない。廃棄物混入の確認、車両のチェック、頻繁な現場立ち入り調査が必要となる。

Q 吉良町駿馬地区の山林に、無届けで土砂が運び込まれているとのことだが、経緯と現状はどのようなか。

A 令和5年末、外部からの土砂搬入を確認した。土砂条例に基づく申請もなく、無許可で事業を拡大しており、指導してきたが改善されないため措置命令を発出し、引き続き指

導している。

Q 令和5年に、同地区ですでに伐採されていた。無届けの伐採であり、森林法で厳しく対応すべきだがどうか。

A 状況を確認している。県と相談しながら適正な対応をしていきたい。

身寄りなき人の終活支援を

Q いざという時に、頼れる人がいない高齢者の身元保証や葬儀・納骨など死後の支援のため、厚労省はモデル事業を始めた。社会福祉協議会や自治体で実施しないか。

A 岡崎市が社会福祉協議会に委託している。名古屋市では、一般の方の利用申込みが多過ぎて中止し、低所得者の方を対象にしている。本市も、先進地の情報収集をし、重層的支援体制を整備する中で調査研究していきたい。



詳細は
スマホで
チェック!



西尾市民病院にふさわしい経営形態は

Q 市民病院が現在抱えている経営上の課題はどのようなか。

A 令和5年度決算で約7億円の純損失を計上し、25年連続の赤字となった。医業収益改善のため、不足診療科の常勤医師確保に注力した結果、来年度は医師増員が見込まれている。

Q 患者一人当たりの収益向上に向け、特定診療科やサービスの強化策は検討しているか。

A 手術支援ロボットやレーザー内視鏡治療を導入し、泌尿器科でがん治療体制の整備を検討する。

Q 病院の改革の適切なタイミングや最適な経営形態についてどう考えているか。

A 「西尾市民病院経営強化プラ



(西尾市民病院)



新政令和
中村 直行



詳細は
スマホで
チェック!



ン」に基づき、独自の経営強化策を最優先にして進めており、経営形態の改革は検討していない。医療事情を見極めつつ慎重に判断していく。

重層的支援体制への移行準備の状況は

Q 重層的支援体制の進捗状況と今後のスケジュールは。

A 本年4月、福祉課に7人のプロジェクトチームを編成し、9月に「コプラン」を策定した。移行予定を令和8年度とし、事業名を「すべの人のために」つながりの輪支えあい事業」に変更し、移行準備として令和7年度は、庁内連携や多機関協働のモデル支援、地域社会資源や支援メニューの開発を行う。

Q 「断らない相談支援窓口」の設置に向けた準備が進められているが、どのようなか。

A 福祉課の生活困窮担当を核に、官民連携による「断らない相談支援窓口」を令和8年度に開設・運営する計画である。

一般質問 Q & A



新しい風
中根 文彦
議員



詳細は
スマホで
チェック!



中学校部活動の地域移行の進捗は

Q 部活動の地域移行に向け、地域連携を進めているが、これまでのような取組を行ってきたか。

A 令和4年8月から学校教育課が事務局となり、スポーツ振興課、観光文化振興課、校長会、スポーツ協会、文化協会の関係者を集めて中学校部活動の地域移行に関する検討会議を行ってきた。中学校部活動の地域連携を進めることで合意し、5年度から休日の運動部活動に部活動指導員を導入し、6年度からは文化部、7年度からは平日の部活動でも部活動指導員を導入することを決定した。

小学校部活動廃止による今後の影響は

Q 小学校の部活動が廃止になり、今まで以上に子どもたちのスポーツに触れる機会が必要となるが、今後の計画はどのようなか。

A 西尾市スポーツ推進計画では、トップアスリートやトップチームのスポーツに触れる機会を提供するなど、子どもたちがスポーツに関心を持つきっかけづくりを進める。



老人クラブ会員数の急激な減少について

Q 行政として老人クラブの加入促進活動などは行っているか。

A 老人クラブ連合会事務局である社会福祉協議会による入会説明会や各単位老人クラブで新規加入促進を図るイベントの開催に努めている。

Q 老人クラブの活性化に向け、重要となる取組はどのようなか。

A 高齢者が孤立せず、主体的に集うことのできる多様な居場所の情報を幅広くPRすることが必要である。

移住定住施策の推進を



新しい風
牧 一心
議員



詳細は
スマホで
チェック!



Q 移住定住施策で本市が参考にしたい取組や検討中のものはあるか。

A 栃木県栃木市の不動産事業者と連携している「あったか住まいのバンク」や、福島県双葉郡樽葉町の移住ポータルサイトで支援を一元化した情報発信は、参考になると考える。地方創生のプロジェクトチームで質の高い移住促進策を打ち出していけるように取り組みたい。

Q 二地域居住をする場合、義務教育期の子どもがいる世帯の、学校の受入体制や学校はどのようなか。

A 小・中学校への就学は、居住の実態があれば住民登録のない自治体への就学も可能である。ただし、住民登録のない市町村へ就学を希望する場合、保護者がその自治体の教育委員会が発行する証明書類を添えて住民登録のある自治体の教育委員会に届出をする必要がある。

気候変動時代に対応した河川整備を

Q 北浜川水系二の沢川改修工事と道光寺川の浸水対策の状況や今後の対応方針はどのようなか。

A 管理者の県によると、二の沢川宮東橋下流は令和8年度末を完了目標としており、その後は宮東橋上流の上町雨水幹線取付けまでの区間の整備を進めるとのこと。道光寺川は雨水管理総合計画の中で浸水軽減対策の検討がされている。

Q 道光寺地域で緊急時に車を駐車できる避難所は整っているか。

A 西尾市立図書館や老人の家鶴城会館、鶴城丘高校、伊文福祉会館などが利用できる。



(伊文福祉会館)

Q 河川工事について相談窓口を一元化する仕組みを検討しているか。

A 詳細な相談は、その場で完了させることが難しいため、一元化は考えていない。

一般質問 Q & A



日本共産党西尾市議団
牧野 次郎 議員



詳細は
スマホで
チェック!

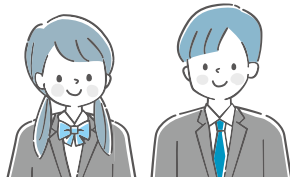


令和8年度から導入予定 の中学校のブレザータイ プの新制服は

Q 新制服導入に至るまでの経過と今後のプロセス等はあるのでしょうか。

A LGBTQ等の多様性や気候変動に対応し、令和8年4月からの導入を目指した制服として保護者に示された。2年生、3年生も新制服の選択は可能で、5年間の移行期間となる。新しい制服のサンプルを展示後、意見を集約していく。アンケートの対象や方法については検討中である。

制服に関わる校則の見直しの機会にもなると考



子どもを取り巻く環境の 整備を

Q 子ども家庭支援員の体制充実が必要と考えるがどうか。

A こども性暴力防止法による「こども・若者の性被害防止対策」の相談業務については、国の動向を注視しながら適切な対応に努めていく。

Q 病児保育所の新設についての考えはどうか。

A 病児保育をしていた「エルザのいえ」が閉所するが、必要なサービスで医療機関などに併設・近接が望ましいと考える。市直営でも、施設の制約や保育士、看護師の確保の問題で見通しが立たない現状である。

医療制度について

Q 国民健康保険の一部負担金の減免制度の申請状況と周知方法は。

A 平成24年以降の実績はない。市ホームページで周知しているが、減免の基準も載せるなど検討する。

Q 障害者手帳取得の診断書費用などの助成を検討しないか。

A 公費で負担する理由の見いだしが難しく、助成制度を導入する考えはない。

「べらぼう」をはじめとする 大河ドラマを活かした 岩瀬文庫のPRを



資質向上をめざす無所属の会
杉浦 功記 議員



詳細は
スマホで
チェック!



Q 大河ドラマの主人公・篤屋重三郎（以下、篤重）は、出版物を扱う名プロデューサーとして江戸文化の醸成に貢献したが、古書の博物館である岩瀬文庫との関連性は。

A 篤重やその周辺人物が関わった書物を多数所蔵している。

Q 篤重の周辺人物や関わった書物は。



(青楼美人合姿鏡)

A 滝沢馬琴は長編小説の原型「高尾船字文」を篤重の書店から出版。絵師・葛飾北斎は「東遊」で篤重の店頭風景を描いた。他に十返舎一九や喜多川歌麿、平賀源内等、当時大

Q 閲覧にあたり岩瀬文庫の特徴は。

A 実物の古書を、誰でも予約なしで、直接手に取り閲覧できる。

Q 岩瀬文庫が大河ドラマ「紀行コーナ」で取り上げられた時の反響は。

A 所蔵する「枕草子」が「光る君へ」にて取り上げられ、「実際に触れた」と閲覧者が約4倍に増加した。

株式会社デンソーの新工場 計画と上横須賀地区の 開発等について

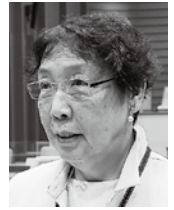
Q 新工場計画で生産ライン完全自動化の考えが示され、市内に移り住む従業員が見込みより増えない可能性があるが、将来人口への影響は。

A 今の段階での結論づけは難しい。

Q 上横須賀駅東ロータリー計画について、用地取得等（約4億7千万円）や駐輪場整備は理解できる。しかし、企業バスの利用見通しが立たない中、バス待機所を含む過剰な整備（約2億2千万円）を推し進めることは得策ではない。①デンソーの動向判明まで一時休止②一般車のみ

A 見直しは考えていない。

一般質問 Q & A



資質向上をめざす無所属の会
鈴木 規子 議員



詳細は
スマホで
チェック!



物品購入の一般競争入札 における問題点

Q 令和5年と6年度の物品購入の一部の一般競争入札を調べたが、19件のうち1者見積りが14件もあった。競争性を持たせるには2者以上が必要ではないか。

A 参考見積りで1者が多いことは承知している。9月議会での指摘を踏まえ、予定価格が適正なものとなるよう10月1日付で参考見積書は原則、複数者から取るよう通知した。

Q 市内業者だけの見積りではなく、近隣市や県内など応札範囲を広げた場合は、それらの地域からも見積りを取って、応札者を増やす努力をすべきと思うがどうか。

A 今年度中に検討していきたい。

Q 19件のうち応札が1者だけだったものは11件もあり、2者以上の応札は8件にとどまる。1者応札はやり直すべきではないか。1者応札が多いことは認識しているのか。

A やり直しは考えていない。1者応札は多い。令和4年は113件のうち35件で31%、令和5年は118件のうち40件で33.9%に至っていることは承知している。

Q 見積りは当然、有利な立場にある。19件のうち見積りの落札は13件、しかも見積りが1者応札で落札したのは8件もある。極めて問題ではないか。これほど契約に問題がある中、内容や状況の精査が必要だ。公平性、公正性を図るべきはないのか。

A 複数者の応札になるような方を考えていきたい。

市役所本庁及び外部施設 におけるコピー機の賃貸 借契約について

Q 契約は原則、入札とされているが、本庁舎のコピー機は平成26年からずっと1年ごとの随意契約が続いている。25台と数も多い。5年リースで一般競争入札にすれば安価にできるのではないか。

A 令和8年度から5年程度のリース契約での一般競争入札も含め、今後検討していく。



その他の質問
・児童クラブ民間委託の契約状況について



新しい風
福西 章人 議員



詳細は
スマホで
チェック!



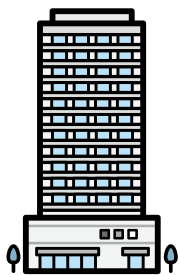
西尾駅西B地区の 再開発事業用地の 活用に向けて

Q 平成28年に再開発事務所を撤去してからも、利用計画がない状況なのはなぜか。

A 西尾駅西広場整備事業でA地区にコンベンションホールとホテルの建設が始まり、これら施設の駐車場として利用するための検討もなされてきたが、具体的な利用計画に至っていない。

Q 再開発事業用地の今後の活用をどのように考えるか。

A 駅前にふさわしい活用方法が望ましいと考えているので、民間事業者等からのアイデアやノウハウ等の提案も活用し、民間事業者への土地の売却も含めた土地活用を検討していく。



今こそ災害備蓄品の 総合的な管理を

Q 災害備蓄品の管理に対する課題をどのように認識しているか。

A 備蓄品の保管場所や数量が膨大なため、棚卸しができておらず、全ての資機材の正確な在庫を把握できていない。そのほか、入替え作業は担当職員を中心に危機管理課職員4〜5人で毎年2週間程度かけて行っており、かなりの負担となっていることが課題である。



Q 備蓄品の総合的な管理のために民間委託を検討しないか。

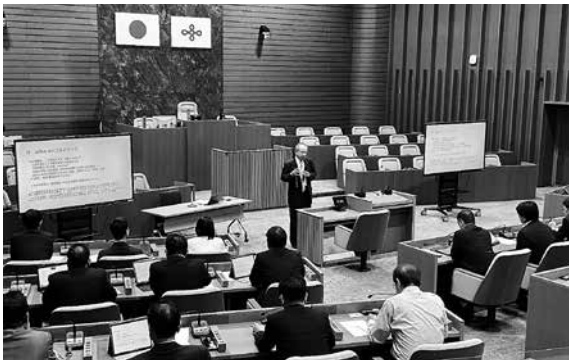
A 棚卸しや入替え作業、データ管理などを正確に行うことが重要であることから、全国の先進的な取組を行っている自治体の取組状況などを調査研究し、民間委託による作業効率の向上が図られる内容を精査するなど検討していく。

議会活動

10/31 議員研修会を開催

「議員のコンプライアンス～ハラスメントの防止を中心として～」をテーマとした議員研修会を開催しました。

講師に弁護士の太田雅幸氏をお招きし、ハラスメントや個人情報の保護について事例等を踏まえて講演いただきました。高い倫理観をもって議員活動を行っていきます。



議場で行われた議員研修会

11/5 新造船「第二はまかぜ」竣工式

佐久島と本土をつなぐ渡船である「第二はまかぜ」の竣工式に参列しました。

第二はまかぜは、船室をバリアフリー仕様とし、多言語表示にも対応しており、船体には名古屋芸術大学松岡徹教授によるイラストが描かれています。ぜひ新しい船に乗って佐久島へお出かけください。



佐久島東港で行われた餅投げ

11/9 2024きらまつり オープニングセレモニー

西尾市や友好都市の産業・文化を楽しむ「2024 きらまつり」のオープニングセレモニーに参加しました。きらまつりは、横須賀公園で2日間にわたって多彩なイベントが催され、多くの来場者で賑わっていました。



オープニングセレモニー

12/14 第322回吉良義央公 毎歳忌法要

赤穂浪士による夜襲で討たれた吉良上野介義央公を偲ぶ第322回毎歳忌墓前法要が吉良町の華蔵寺で営まれ、議長始め多くの議員が参列し、ご冥福をお祈りしました。



吉良義央公の墓前で手を合わせる議長(一番左)



常任委員会行政視察

行政視察は、西尾市政の抱える課題や今後取り組むべき施策について、先進地の事例や状況を実際に見聞して調査し、西尾市政への反映を目指して実施しています。

◎委員長 ○副委員長

企画総務委員会

◎中村直行、○磯部雅弘、筒井 登、稲垣一夫、
永山英人、渡辺信行、福西章人、杉浦功記

【日程】 令和6年10月22日、23日、24日

【視察地・テーマ】

千葉県木更津市 市民参加型合意形成プラットフォーム「きさらづみなトーク」について
千葉県千葉市 災害備蓄品の総合的な保守管理について
神奈川県藤沢市 官民連携複合施設「藤-teria」について

【内容】

木更津市では、市民の意見を政策に反映するため、オンラインプラットフォーム「きさらづみなトーク」を運用している。このシステムにより、地理的・時間的制約がなく市民が意見を投稿し、行政と市民、市民同士が意見交換を行う場が提供されていた。導入の背景には、従来のパブリックコメント制度が市民参加の面で十分に機能していなかった課題があり、各計画等立案の初期段階から市民の多様な意見を取り入れることを目的としている。

市民が気軽に利用できる反面、議論の深度を高めるには対面形式のワークショップとの併用が必要であるとの課題も挙げられた。

この取組は、住民参加型の政策形成を目指す上で、本市にも応用可能なモデルといえる。

千葉市では、災害備蓄品の管理業務を民間に委託し、職員の業務負担を軽減するとともに、備蓄品の数量確認や賞味期限チェック、動作確認、配置図作成などの業務を効率的かつ正確に行っている。この取組は、災害対応力の向上に寄与すると同時に、管理精度を高めている。

さらに、備蓄品管理システムをデジタル化することで、迅速な情報共有や災害時の即応性を確保し、市民の安全・安心を支える重要な施策として評価されていた。

今後は、業務の引継ぎ体制や棚卸し頻度の見直しなど、さらなる効率化に向けた取組が求められていた。また、備蓄品の配置場所の最適化や住民との情報共有

を強化することで、災害時における物資の供給スピードをさらに向上させることが期待されている。

本市も、これらの事例を参考に管理業務の効率化と職員の業務負担軽減を図るべきと考える。



千葉市役所での視察中の様子

藤沢市では、保育園の建て替えに伴い、官民連携の複合施設「藤-teria」が整備された。この施設には子育て支援や高齢者向け介護施設、地域のコミュニティスペース、小児科クリニック、フィットネスクラブなどが集約され、多世代交流と地域のつながり強化を目的としている。

行政サービスの効率的提供に加え、民間事業者と連携して地域ニーズに柔軟に応える仕組みが構築されている。

また、防災倉庫や災害対応機能を備え、日常と非常時の双方で住民に貢献するモデル施設であり、運営では透明性向上や維持費適正化が課題とされていたが、地域交流イベントや防災訓練を通じて住民の絆を深める場として機能している。

こうした官民連携モデルは、公共施設の複合化による財政負担軽減と住民サービス向上を両立し、地方自治体が直面する課題解決の一つの方向性を示している。

本市でも参考になる点が多く、市民の声を反映した効率的なサービスの展開が求められる。



藤-teria

【民間施設と保育園周辺の公共施設等を集約した複合施設】



常任委員会行政視察

文教交流委員会

◎中村眞一、○小林孝幸、鈴木規子、牧野次郎、
神谷雅章、本郷照代、藤井基夫

【日程】 令和6年10月23日、24日、25日

【視察地・テーマ】

香川県東かがわ市 東かがわ市温水プール「JOYFIT
HAPPY BASE」について

香川県坂出市 放課後児童クラブの運営について
岡山県倉敷市 倉敷市の観光振興プログラムにつ
いて

【内容】

東かがわ市では、平成29年に老朽化により旧プール建て替えの検討が始まり、令和元年11月には、「東かがわ市温水プール基本構想」が策定され、市内中央付近に位置する学校跡地が候補地として最適と示された。翌年には「温水プールに関するサウンディング型市場調査」を実施し、参加事業者8者による市場調査を経て整備事業基本計画・プロポーザル方式による公募の結果、株式会社ヤマウチが指定管理者に決定した。事業方法の採用にあたって実施したサウンディング型市場調査の効果が大きく、複数の事業者が興味を持っていることが確認でき、円滑な事業実施の後押しとなった。

事業を円滑に進めるために関係者及び関連部署・機関との協議・調整に時間を図り、良好な関係を構築することに努めた。また、適切な事業費の算出のために、施設整備費と維持管理運営費を分割して上限額を設定することにより、ランニングコストの縮減を図った。

本市においてもプール施設整備に大いに参考にした。



東かがわ市温水プールにて

坂出市においては、本市と同様に指導員等の確保に苦慮するようになり、シルバー人材センターに臨時支援員の派遣業務を委託するなど臨時的措置は講じていたものの、指導員不足解消には至らず、抜本的解決と継続可能な運営体制を構築するとともに保育の質の充実を図るため、民間委託の導入に至った。令和元年7月から民間委託についての検討を始め、10月に事業者募集、12月にプロポーザル方式により株式会社シダックスに決定、令和2年4月より業務委託を開始した。直営の時の支援員の約8割程度が民間事業者へと移行した。保護者からの連絡はLINEなどのアプリでも可能とするなど利便性が図られている。最初の契約期間が終了後、2期目のプロポーザルでは、株式会社明日葉が委託事業者に決定、現在に至っている。本市も令和7年4月からの民間移行が順調に進むことを期待する。



坂出市役所での視察中の様子

倉敷市は、有名な「美観地区」を中心とした観光地として名を馳せている。幸いに戦火を免れ江戸時代から今日まで景観が守られている。倉敷観光プログラム第1期（平成28～令和2年度）では「ひとを惹きつけるまち・倉敷をめざして」と題し、倉敷ファンを獲得し、リピーターを増やすことを主な目標とした。第2期（令和3～7年度）では「稼ぐ力を引き出す取組を推進し、持続可能な観光推進都市を創る」をテーマに夜型観光推進、広域観光の推進、誘致・プロモーション活動の強化、受入環境の充実、外国人観光客の誘致拡大などの施策が展開されている。豊かな観光資源にあぐらをかくことなく持てる資源のさらなるブラッシュアップの方策の数々には見習う点が多々ある。



常任委員会行政視察

厚生環境委員会

◎中根文彦、○大塚久美子、鈴木正章、松崎隆治、
青山 繁、黒辺一彦、佐々木映美

【日程】 令和6年11月11日、12日、13日

【視察地・テーマ】

神奈川県逗子市 ごみ減量化・資源化の取組について
東京都江戸川区 ひきこもり支援について
静岡県静岡市 民生委員、児童委員活動の環境整備について

【内容】

逗子市は、最終処分場の残容量がひっ迫したことにより、ごみ減量の取組「ゼロ・ウェイストへの挑戦」を実施し、「生ごみの自家処理促進」「資源物の拠点回収」「不用品交換」「植木ごみをチップ化し堆肥に変換」などを行っている。

さらに「家庭ごみの処理の有料化と分別の細分化」を行っており、市民のごみ減量、資源化への意識づけに成功して大きな成果をあげている。ごみ処理の有料化を進めるために、市民への丁寧な説明（説明会165回、6129人参加）を行ったことが大切と感じた。

また、逗子市のように、家庭での「生ごみ処理容器」などを使用した生ごみを可燃ごみとして出さない検討も必要と考える。



逗子市役所での視察中の様子

江戸川区では、ひきこもり支援連携会議、ひきこもり支援協議会を設置。行政内にも令和2年度に「ひきこもり施策担当係」が発足し、ひきこもり状態にある人やその家族へのサポートを推進している。概要としては、「江戸川区駄菓子屋居場所よりみち屋（指定管理委託）」を設置し、ひきこもり状態の方が安心して過ごすことのできるスペースや、懐かしの駄菓子を販売する短時間の就労体験を通じて社会とのつながりと自立を支援している。



江戸川区駄菓子屋「よりみち屋」

本市では、ひきこもり、ニートや不登校など様々な悩みを抱える子ども・若者とその保護者などからの相談を受け、修学、就職又は生活に係る包括的な支援をワンストップで行う西尾市子ども・若者総合相談センター「コンパス」はあるが、江戸川区のように就労体験ができる場も必要と感じた。

また、江戸川区では、ひきこもり相談を待っているのではなく、行政が「ひきこもり実態調査」を実施し、実態把握を行っている。

〈江戸川区ひきこもり実態調査〉

調査体制：職員3名、派遣職員36名

調査期間：7カ月

調査費用：7400万円

ひきこもり当事者：7919人

不登校人数：1113人

ひきこもり支援者：64人

静岡市では、令和4年度の民生委員・児童委員の充足率が95.7%と政令都市で3番目に高いが、一斉改選ごとに低下している状況下で、「民生委員・児童委員の活動環境の整備に関する検討会」を実施している。地域社会のつながりの希薄化や課題の多様化により、委員の負担が増加し、活動が多岐にわたるようになったことに加え、生涯現役として働き続ける方が増える中で担い手不足の進行や、住民が抱える課題の早期発見及び専門機関へのつなぎという役割に、注力し難い状態になっているとの分析もある。また、委員の募集については、町内会長に候補者の選出依頼をしている点は本市も同様であるが、チラシやパンフレットを作成して仕事の内容を分かりやすく伝えている静岡市を見習う必要がある。

本市の民生委員・児童委員を取り巻く環境においても静岡市を参考に分析を行い、改善していく必要があると感じた。



常任委員会行政視察

経済建設委員会

◎松井晋一郎、○牧 一心、前田 修、大河内博之、
犬飼勝博、中根志信、山本道代

【日程】令和6年11月12日、13日、14日

【視察地・テーマ】

岡山県 井原鉄道のみなし上下分離方式について

岡山県赤磐市 公共施設跡地の都市計画について

大阪府吹田市 江坂公園の再整備について

【内容】

岡山県の井原鉄道は、岡山県と広島県、沿線自治体の7市町で設立した第三セクターの鉄道事業者である。近年、利用者数が減少し、赤字補てん用の約20億円の基金を想定より早く消費した。このため、鉄道施設の修繕や更新等の「下」の部分にかかる費用を沿線自治体などが負担する「みなし上下分離方式」を導入して毎年の赤字を2億円前後まで縮小した。

赤字経営で廃線が危惧される中、本市と蒲郡市で年間2億5000万円の支援をしている名鉄西尾・蒲郡線では、毎年約8億円の赤字を計上している。名鉄からは、このままでは令和8年度以降の存続は困難との方針も示されている。

井原鉄道は、関係自治体でつくる第三セクター事業者による運行のため、私鉄が運行している西尾・蒲郡線とは形態が異なっており、すべてを参考にできない面もあった。ただし、主な赤字となる経費の算出方法などは学ぶ点も多くあり、生かしていくべきである。



地図を使い井原鉄道の運行区間についての説明＝岡山県庁で

赤磐市は、市民病院の跡地に「あかいわハートフル太陽」を整備した。今後、需要の拡大が予想される小規模多機能型居宅介護事業所やサービス付き高齢者向け住宅等を備える複合型介護福祉施設である。整備手法の特徴は、設計者を決める前に指定管理者を選定し、運営者側の意見を反映させ、より運営しやすい施設づくりをめざしたことである。

この背景として、旧市民病院の廃院に住民の反発があり、地域医療を担うために市民病院の跡地に住民の関心の高い当施設を整備することになった。指定管理者には社会福祉法人などが選ばれ、設計には指定管理者の提案が反映された。

今後、本市において介護福祉施設を整備する場合、ニーズに応える複合型の検討が必要であり、施設管理者の意見が設計段階で反映できるような発注方法も検討するべきである。



複合型介護福祉施設「あかいわハートフル太陽」の前で

吹田市では、「江坂公園」の魅力向上を目的に、官民連携による再整備・管理運営を実施した。再整備に「Park-PFI」、管理運営には「指定管理者制度」を活用した。相乗効果を期待してPark-PFI事業者と指定管理者を一括公募したことでコスト削減につながった。

再整備では、収益施設として新たにカフェ等の飲食店、インクルーシブ遊具、公園に溶け込むトイレや休憩所を整備した。併設の図書館改修では約1万冊を蔵書し、閲覧スペースも広げた。その結果、公園利用者は1.5倍、図書館の来館者数は1.6倍、貸出冊数は1.2倍に増えた。

本市において、西尾駅東公園の再整備計画がある中、収益施設の新設も含めて官民連携で目指すべき姿を設定して進めていく必要がある。



江坂公園の再整備についての概要説明＝大阪府吹田市



審議結果

01 / 12月定例会で審議され可決された議案等

★人権擁護委員に井上和香氏、中村 享氏、黒野嘉津也氏、水谷桂子氏、古嶋康夫氏、牧 正治氏、小澤玲子氏を任命することに同意しました。

条例など	専決処分の承認について	
	西尾市中小企業振興基本条例の制定について	
	西尾市犯罪被害者等支援条例の制定について	
	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	
	西尾市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
	西尾市使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について	
	西尾市立保育所設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
	西尾市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	
	西尾市地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	
	西尾市水道布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
	西尾市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	
	西尾市体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
	工事請負契約の変更について	
	西尾市文化会館の指定管理者の指定について	
	西尾市総合体育館の指定管理者の指定について	
	西尾市善明市民運動広場の指定管理者の指定について	
	西尾市室市民運動広場の指定管理者の指定について	
	中原インターチェンジ高架下スポーツ施設の指定管理者の指定について	
	西尾市グラウンドゴルフ23の指定管理者の指定について	
	西尾市きららテニスコートの指定管理者の指定について	
	西尾市ハツ面ふれあいセンターの指定管理者の指定について	
	西尾市福地ふれあいセンターの指定管理者の指定について	
	西尾市米津ふれあいセンターの指定管理者の指定について	
	西尾市西野町ふれあいセンターの指定管理者の指定について	
	土地区画整理事業に伴う町の区域の設定について	
	西尾市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
	西尾市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
	西尾市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	
	西尾市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
補正予算	令和6年度西尾市一般会計補正予算（第7号）	
	令和6年度西尾市介護保険特別会計補正予算（第2号）	
	令和6年度西尾市一般会計補正予算（第8号）	
	令和6年度西尾市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	
	令和6年度西尾市介護保険特別会計補正予算（第3号）	
	令和6年度西尾市下水道事業会計補正予算（第1号）	

02 / 12月定例会に提出された陳情書

陳情書	「現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書」の提出を求める陳情書	不採択
	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書	不採択
	子育て支援など社会保障の施策拡充についての陳情書	不採択
	社会保障の施策拡充についての陳情書	不採択
	臓器移植に関わる不正取引、非人道性が疑われる国への渡航移植等を防止するための法整備等を求める意見書提出の陳情	議長預かり
	政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査（アンケート）実施の陳情書	不採択
	ノーベル平和賞を受賞した被爆者の願いである、日本政府に核兵器禁止条約への調印・批准を求める意見書提出を求める陳情書	不採択
	予防接種健康被害救済制度の周知を求める陳情	採択
		採択

審議結果

03 / 議員の賛否の分かれた議案等

12月定例会へ提出された議案のうち、賛否が分かれたものについて掲載します。

議案名	議決結果	会派・議員名・表決態度																													
		新政令和								新しい風				西尾みらい		自民隆盛会		共産党		公明党		賛同向上をめざす 無所属の会		無所属							
		神谷庄二	鈴木正章	稲垣一夫	松井晋一郎	渡辺信行	本郷照代	青山繁	中村直行	中根志信	中根文彦	小林孝幸	福西章人	牧一心	磯部雅弘	藤井基夫	山本道代	永山英人	神谷雅章	松崎隆治	牧野次郎	前田修	大河内博之	大塚久美子	鈴木規子	佐々木映美	杉浦功記	筒井登	中村眞一	犬飼勝博	黒辺一彦
西尾市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○			○	○	×	×	○	○	×	×	×	○	○	○	○
西尾市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○			○	○	×	×	○	○	×	×	×	○	○	○	○
西尾市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度西尾市一般会計補正予算（第8号）	可決	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度西尾市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度西尾市介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度西尾市下水道事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		※	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書」の提出を求める陳情書	不採択	×	×	欠席	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			×	×	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×
介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書	不採択	×	×	欠席	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×			×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
子育て支援など社会保障の施策拡充についての陳情書	不採択	×	×	欠席	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	×	×			×	×	○	○	×	×	○	○	○	×	×	×	×
社会保障の施策拡充についての陳情書	不採択	×	×	欠席	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査（アンケート）実施の陳情書	不採択	×	×	欠席	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×			×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○
ノーベル平和賞を受賞した被爆者の願いである、日本政府に核兵器禁止条約への調印・批准を求める意見書提出を求める陳情書	不採択	×	×	欠席	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			×	×	○	○	×	×	○	○	○	×	×	×	×

「○」…賛成（採択） 「×」…反対（不採択） 「趣旨」…趣旨採択 「※」…議長のため採決に加わりません。

※一般質問の記事については、質問議員から提出された原稿をもとに作成しています。

西尾市議会 広報委員会
電話 65-2182
FAX 54-0311

◎青山 繁 ○前田 修
佐々木映美 山本 道代
中村 直行 中根 文彦
中根 志信 大塚久美子
本郷 照代 神谷 雅章
(◎委員長 ○副委員長)

広報委員

指してまいります。

遅ればせながら、明けておめでとございます。本年もどうぞよろしく願っています。

現在、令和8年以降の名鉄西尾・蒲郡線の存続について、鉄道の存続を大前提に協議されています。にしがま線は、将来にわたり住みたい・住み続けたいまちづくりにおいて、また通勤・通学においても身近な交通手段であり、今後も存続していく必要があります。普段乗らない方も、旅行に行かれる際など、少しでもご利用していただき、乗って応援していただければと思います。

編集室
No.157

 お知らせ

次回 3 月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
2/16	17	18 議会運営 委員会	19	20	21 本会議	22
23 天皇 誕生日	24 振替休日	25 本会議	26 本会議	27 本会議	28 本会議 (予備日)	3/1
2	3 本会議 予算決算 委員会	4	5 企画総務 委員会 ・分科会	6 厚生環境 委員会 ・分科会	7	8
9	10 経済建設 委員会 ・分科会	11 文教交流 委員会 ・分科会	12	13	14 予算決算 委員会	15
16	17 議会運営 委員会	18	19	20 春分の日	21 本会議	22

会議は通常 10 時開会です。
※予定は変更になる場合があります。

議 会 を 聴 く

西尾市議会は、『開かれた議会』を目指し、議会を公開しています。傍聴をご希望の方は、議会開催日に議会事務局(6階)までお越しください。

- ・議場での傍聴………本会議
- ・委員会室での傍聴…常任委員会、議会運営委員会、
全員協議会、部会

 表紙に掲載する写真を募集します

「にしお市議会だより」は市民の皆さまにより身近に感じていただくため、表紙に掲載する写真を募集します。テーマは「あなたが好きな西尾のこんなところ」です。撮影された方のお名前・作品タイトルなどを裏表紙で紹介させていただきます。応募にかかる詳細は、議会事務局(TEL65-2182)にお問い合わせください。次号は、あなたの写真が表紙を飾るかもしれません。ぜひご応募ください。

議場見学をしませんか？

町内会などの行事、ご家族、ご友人同士でお誘いあわせの上、お気軽にお越しください。詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。



議 会 を 見 る

放送チャンネル

ケーブルテレビ「キャッチネットワーク」
地上デジタル 112ch

日時

2月27日(木) 9時(2月21日施政方針演説)
2月28日(金) 10時(2月25日代表質問)
3月 3日(月) 10時(2月26日一般質問)
3月 6日(木) 10時(2月27日一般質問)
3月10日(月) 10時(2月21日施政方針演説(6市分))
3月25日(火) 10時(2月28日予備日分)

※放送日時は変更になる場合があります。

インターネットで議会を見てみよう

西尾市ホームページまたは
右記コードからアクセスで
きます。



音訳版・点字版のにしお市議会だより

目が不自由な方などのために、音訳版・点字版のにしお市議会だよりを作成し、お渡ししています。希望者は市社会福祉協議会へお問い合わせください。音訳版は市ホームページで公開しています。

 市社会福祉協議会
(☎56・5900/総合福祉センター内)
福祉課(☎65・2113)

